



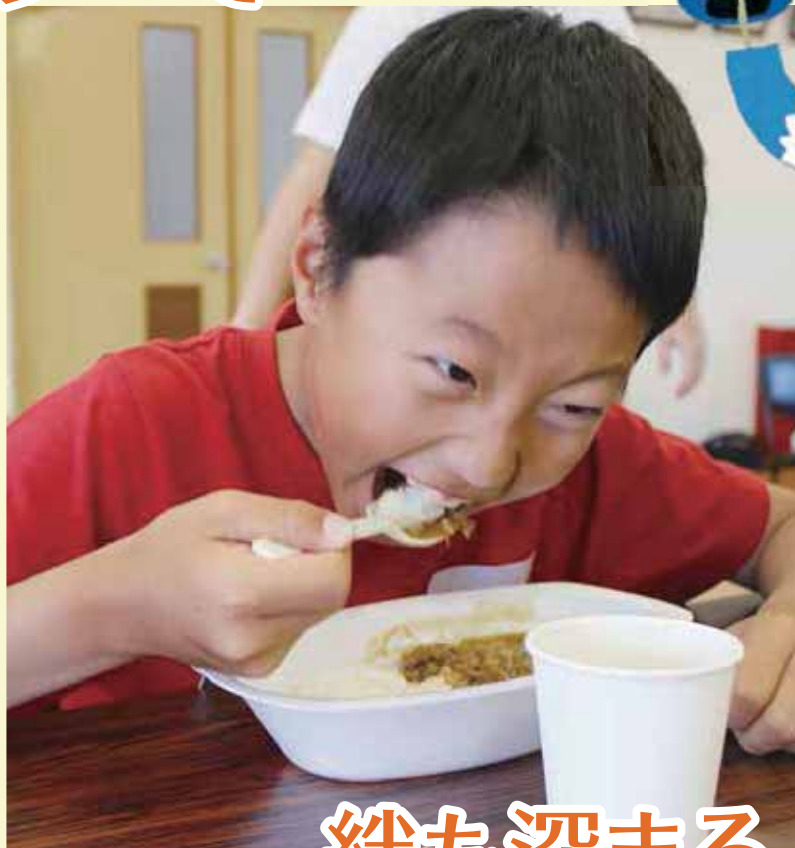
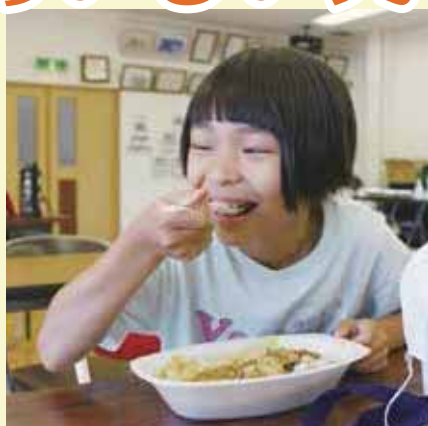
ほほえみ

2021.9.1
(令和3年9月1日)

第189号

大竹市社協だより

おいしいカレーで



絆も深まる♪

7月29日(木)子育てサロンみかんちゃん

「なつやすみのしゅくだいやりようよ！」 in立戸集会所

午前中は夏休みの宿題を行い、昼食のカレーの後はレクリエーションやゲームをして楽しみました。

「熱い！」と言いながら、地域のスタッフが心を込めて作ったカレーを一生懸命食べる子どもたちの姿に、笑顔があふれる会となりました。♪

みんなでカレーを食べてエネルギーをチャージ！

暑さにもコロナにも負けません！！



ふれあいネットワーク

愛ちゃん と 希望くん



この広報紙は共同募金（赤い羽根）配分金を受けて発行しています。

就任挨拶

社会福祉法人 大竹市社会福祉協議会

会長 西尾 裕次



首都圏では新型コロナウイルス陽性者が爆発的に増大しております。特に若い層を中心にインド由来の変異株が猛威をふるっているようです。何とか早く落ち着きを見せてほしいものです。

さて、私は6月の大竹市社会福祉協議会の理事会において、山本会長の後任として会長に選任されました。よろしくお願いいたします。

コロナ禍における社会状況の厳しさは、地域での活動やサントピア大竹の利用制限などで、ふれあいや見守り、健康増進、子育て支援活動などに大きな支障となっております。

そうした中でも市社協として工夫しながら活動の停滞に何とか歯止めを掛けようと職員一同努力しております。ご理解の程よろしくお願いいたします。

退任挨拶

社会福祉法人 大竹市社会福祉協議会

前会長 山本 和彦



この度、6月23日付をもちまして大竹市社会福祉協議会の会長を退任いたしました。

在任中は皆様の温かいご支援とご協力を賜りましたこと謹んで厚く御礼申し上げます。

福祉との出会いを大切に、今後とも社会福祉の発展に微力ながらも尽くして参りたいと思っております。

今後の社会福祉事業のますますの発展と、皆様方のご健勝を心から祈念しまして会長退任のご挨拶いたします。



チャレンジャー募集!!

自宅で元気度UPチャレンジ事業



自粛生活が長引くことで、運動不足や体調不良等になりやすいと言われています。自宅で楽しみながら元気度UPをめざしませんか？

開始日 9月1日(水)～

内容 申し込みをいただいた方に、すごろく形式のチェックリストをお渡しします。お好きなコース(10・25・30回)をお選びください。☺



チェックシート

1日に、①動く②話す③考える④食べるをクリアしたらチェックを入れてマスを埋めていきましょう!!

運動や体に良いことを習慣にしていくための企画です。ぜひチャレンジしてみましょう!

チャレンジが達成できたら、社協に持ってきてね! プレゼントがもらえるよ!



<申し込み・問い合わせ先>
地域福祉課 TEL 52-2275

「ぶらっとほーむ」

“ぶらっとほーむ”では年間をととしていろいろな行事を企画していましたが、新型コロナウイルスの影響もあり、なかなか実施できない日が続いています。

6月16日に、畑で育てたじゃが芋と玉ねぎを使ってカレーを作り、食事会を開きました。

調理は職員が行い、お互いの距離を保っての食事でしたが、自分たちで収穫した野菜の味は一段とおいしく感じられ、みなさんアツという間にカレーを平らげていました。



就労継続支援B型事業所

さつき作業所

TEL 57-3935

FAX 35-5758(共通)

就労継続支援B型事業所

アイビー作業所

TEL 35-6655

FAX 35-5758(共通)

大竹市御園二丁目11-15



ハマチのえさやり体験

阿多田保育園

6月4日、(有)浜本水産のご協力をいただき、ハマチ養殖見学へ行ってきました。大きなハマチに「うわー! おおきい!」「いっぱいいるね」と感動する子どもたち。島の産業に触れ貴重な体験ができて子どもたちもうれしそうでした。



大竹市阿多田403-9
TEL 53-70062



→ 子どもたちが描いた絵



10月1日より赤い羽根共同募金運動が全国で始まります

自分の町をよくするしくみ…

赤い羽根共同募金



皆様からの温かなご寄付は大竹市のたくさんの福祉に役立てられています。

今年も、皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

赤い羽根共同募金は、1947年(昭和22年)に、国民の助け合い運動として始まりました。その後、法律(現在の「社会福祉法」)に基づき、地域福祉の推進のために活用されてきました。

社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、様々な地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「**じぶんの町を良くするしくみ**」として、取り組まれています。

皆様からいただいた募金は広島県共同募金会に送金し、大竹市の地域の福祉の向上のために募金額の約70%が大竹市共同募金委員会に配分され、社会福祉事業に役立てられます。残りの約30%は、地域を越えた広域な範囲の福祉のために使われています。

また、災害時には、「災害ボランティアセンター」の設置や運営などの、被災地支援費にも役立てられます。

令和2年度の皆様からのあたたかな募金総額は4,391,963円でした。

この中から地域のために総額2,498,963円を13団体に配分しました。また、大竹市社会福祉協議会の事業費として地域サロンなどの事業に950,000円(地域サロン等700,000円/子育てサロン等に200,000円/災害ボラネット50,000円)が配分されました。

《配分先13団体 (2,498,963円)》

- 大竹さつき作業所 ●大竹市献血推進協議会 ●大竹市聴覚障害者防犯連絡協議会
- アイビー作業所 ●大竹地区保護司会 ●大竹市母子寡婦福祉連合会
- 大竹市老人クラブ連合会 ●大竹市身体障害者福祉協会 ●大竹市防犯連合会
- 大竹市視覚障害者福祉協会 ●大竹市自治会連合会
- 大竹市心身障害児・者手をつなぐ育成会 ●大竹市社会福祉協議会

《令和3年度 赤い羽根共同募金 目標額 6,200,000円》

内 訳

戸別募金	4,600,000円	街頭募金	70,000円	法人募金	1,340,000円
学校募金	70,000円	職域募金	110,000円	イベント	10,000円

《街頭募金のお知らせ》 皆様のご協力よろしくお願いいたします。

令和3年10月1日(金)に、ゆめタウン大竹、ゆめマート西栄、コメリパワー大竹店で午前・午後と街頭募金活動を行う予定にしております。今年も広島県限定赤い羽根×カープコラボピンバッジが1,000円以上のご寄付で、又、赤い羽根×カープコラボクリアファイルが500円以上のご寄付で、お渡しできます。

※ 新型コロナウイルスの影響により街頭募金の変更がある場合があります。

問い合わせ先 大竹市共同募金委員会事務局 (大竹市社会福祉協議会 地域福祉係内 TEL 52-2275)

こんにちは！大竹市地域包括支援センターです。



秋を感じさせる季節となりましたが、体調にお変わりはないでしょうか？
コロナと共存する生活様式は不便さも多々ありますが、みなさん気をつけましょう。

介護川柳を募集します!!



11月11日は「介護の日」(厚生労働省が平成20年に制定)です。
毎日の生活の中で感じたことやできごと、介護を通して感動したことや感謝の気持ちを川柳で表してみませんか？

【募集期間】令和3年10月1日(金)～令和3年10月31日(日)消印有効

【応募方法】所定の応募用紙か官製はがきに、住所・氏名・年齢・性別・電話番号・作品を記入し、大竹市地域包括支援センターに郵送もしくは持参してください。
お一人2点まで、自作で未発表のものに限ります。

応募用紙はサントピア大竹、各地区公民館、おがたピア、大竹市立図書館、各コミュニティサロン、総合市民会館、市内郵便局、市役所地域介護課にあります。
※応募箱の設置は行ないません。

【部門】◎一般部門 ◎こども部門

【表彰・展示】入賞 各部門10点 入賞作品は「ほほえみ」1月号に掲載します。入賞作品は、サントピア大竹の館内に、令和3年12月1日(水)～令和3年12月27日(月)まで展示します。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止等により休館となった場合には、展示ができない場合があります。

【その他】応募作品の著作権は大竹市地域包括支援センターに帰属し、返却はしません。また、個人情報に関しましては、入賞者の連絡のみに使用します。

【応募先・問い合わせ】

大竹市地域包括支援センター

〒739-0603

大竹市西栄2丁目4番1号 TEL 53-1165

(サントピア大竹内)

FAX 52-2247



～9月の障害福祉に関する月間について(紹介)～

○障害者雇用支援月間○

障害のある方の雇用を促進し職業的な自立を図ることを目的としています。自立を支援するため、さまざまな啓発活動が実施されています。

○知的障害者福祉月間○

知的障害者についての理解を深めるとともに、教育や福祉の向上および充実を図ることを目的としています。各地で行事などが開催されます。

おおたけ ししょう しや そうだん し えん
大竹市障がい者相談支援センター

TEL:52-0167

〒739-0603

大竹市西栄2-4-1(大竹市総合福祉センター サントピア大竹2階 相談支援課)

FAX:52-2247 MAIL:soudan@otake-shakyo.or.jp

生活の不安や困りごと…ひとりで悩まず、ご相談ください！

よりそいサポートセンターのご案内

自立相談支援

あなただけの支援プランを作ります。
生活の不安や困りごとを抱えている方は、
まずはご相談ください。お話をお聞きし、
問題を整理して、あなたにどのような支援
が必要かを一緒に考えます。あなただけの
支援プランを作成し、寄り添いながら支援
を行います。

家計改善支援

家計の立て直しをアドバイスします。
家計の収支状況などを「見える化」して、原
因や課題を把握します。また、債務相談に
かかわる専門機関へのつなぎ、必要に応じ
て貸付制度の紹介等を行い、早期の生活再
建を支援します。

住居確保給付金の支給

※収入要件、上限額あり

離職等により住居を失った方、または失う
おそれのある方に対して、就職に向けた活
動をすること等を条件に、一定期間、家賃
相当額を支給します。生活基盤となる住居
を整えた上で就職活動ができるようサ
ポートします。

就労準備支援

生活リズムを直したい。履歴書の作成や面
接の練習をしたい。人と関わる活動から始
めてみたい…。一人ひとりの思いを聞き、
その人なりの生き方を尊重しながら多様
な支援を行います。

支援機関の紹介・同行など

あなたが抱えているさまざまな課題の解
決に向けて、他の制度やサービス、専門機
関が活用できる場合は、相談支援員が紹介
または同行して利用を支援します。

※この事業は、大竹市より委託を受けて、社会福祉法人大
竹市社会福祉協議会が実施しています。

相談は、無料です。

新型コロナウイルス感染症の
影響を受けている方もご相談ください。

【相談窓口】

地域福祉課

よりそいサポートセンター

TEL 35-5300

FAX 53-8122

携帯メールアドレス:

otake-shakyo.yorisoi@docomo.ne.jp



始まりました！

こども若者みんなのいばしょ

Free Space

毎週火曜日 午後4時～午後6時 アゼリアおおたけ(大竹会館)



待ってるよ

【お問い合わせ】 地域福祉課 地域福祉係
TEL52-2275

広島県
災害支援

事前登録 災害ボランティア募集

令和3年度

もしもの時のために、あなたの力を貸してください。

平成30年7月の豪雨災害に際し全国から延べ12万7千人を超えるボランティアが広島県に駆けつけてくださり、被災者支援活動をすすめることができました。しかし、コロナ禍において災害が発生した場合、全国からの応援が困難となり、地元のボランティアとの共同体制がより重要となっています。

そこで、広島県内では、万一のときに備えて、災害ボランティアの事前登録を募集することになりました。

いざという時のために、皆さまのお力を貸してください。

○募集対象 県内在住の方(ただし、広島県に隣接し、同一生活圏の県外在住者も含む)

○活動内容 県内発災時の被災者支援活動(住家などの生活復旧活動等)

○事前登録の主な内容 活動可能日や活動可能エリアなど

○活動までの流れ(イメージ)

①専用ウェブフォームからの事前登録

②災害発生後に送付される案内メールから活動日時・場所等を予約登録

③活動当日には、QRコードの活用等による分散受付・分散待機

○事前登録の方法

ネット環境が整ったパソコン等の場合

広島県社会福祉協議会ホームページ↓専用の登録フォームへ

スマホ等

このQRコードから登録フォームへ

活動までの流れ(イメージ)



登録はコチラ



やさしい相続・成年後見・無料相談会

相続の問題や高齢者を中心とした財産管理、成年後見制度についての無料相談会を開催します。

日 時 令和3年9月4日(土) 13:30~16:30(開場13:20)

内 容 司法書士による個別の無料相談会

相談時間 お一人当たり 50分 ※予約制

注意事項 相談会をご利用になる方は、マスクの着用、手指消毒等感染防止対策にご協力をお願いいたします。また、発熱等感染の疑いがある場合には相談をお断りすることがあります。

※なお、新型コロナウイルスの感染状況により相談会の開催を中止とする場合があります。

場 所 大竹市総合福祉センター「サントピア大竹」1階、2階

主 催 広島司法書士会 広島西支部

共 催 大竹市社会福祉協議会 廿日市市社会福祉協議会 広島市佐伯区社会福祉協議会

協 賛 広島市西区社会福祉協議会

予約・問い合わせ先 Tel.082-532-7733 (担当 広島司法書士会 司法書士 高田)

問い合わせ・相談のご予約は、平日の9時から17時までです。

あたたかいご寄付
ありがとうございます

令和3年6月1日から
令和3年7月31日まで

皆様からいただいたご寄付は、福祉のまちづくりのために、有効に活用させていただきます。

ここに、「芳名」を掲載させていただきますとともに、謹んで厚くお礼申し上げます。(敬称略)

※金額表示につきましては、ご寄付者の意向によるものです。

◆香典返しにかえて

金一封 夫 輝男 黒田トヨ子 木野一

〃 母 マコ子 宮本正記 防 鹿

〃 夫 英揚 大庭香代子 玖波四

〃 母 マツエ 望戸良秀 元町一

◆一般寄付

金一封 匿名

東南アジアの子どもを
就学させるため

《合計金額 5件 8万3千円》

お知らせ

大竹ふれあい健康・福祉まつり中止

「令和3年度大竹ふれあい健康・福祉まつり」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむなく中止とさせていただきます。

楽しみにしていただいている皆さん、ご協力いただいている関係者・関係団体の皆さんには、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

募集

有料在宅福祉サービス「ほほえみネット」
協力員養成講座を開催します！

「ほほえみネット」とは、会員方式の有償ボランティア事業です。

福祉サービスを必要としている方の日常生活

(掃除・洗濯・話し相手等)をお手伝いしてみませんか？

日 時：令和3年9月30日(木) 13:30～15:00

場 所：サントピア大竹 2階会議室

内 容：①有料在宅福祉サービスについて

②介護予防・生活予防支援総合事業について

対象者：大竹市在住・在勤の方

参加費：無料

申 込：9月24日(金)までに

地域福祉課 TEL:52-2275へ



相 談 窓 口

事業名	と き	時 間
司法書士による相談(要予約)	毎月第3木曜日 (祝日休み)	13時00分～ 16時00分
よりそいサポートセンター	月～金 (祝日休み)	9時00分～ 17時00分
障がい者相談支援センター	月～金 (祝日休み)	8時30分～ 17時15分
地域包括支援センター	月～金 (祝日休み)	8時30分～ 17時15分

学 習 会

事業名	と き	時 間
手話「さつき」	毎月第2・4火曜日	19時00分～ 20時30分
手話「ママとかめの会」	毎月第1・3木曜日	10時00分～ 12時00分
手話「ぼぼんた」	毎月第2・4月曜日	10時00分～ 15時00分
点字「あけぼの」	①月初め(広報等の点訳) ②第3土曜日(勉強会)	9時30分～ 9時30分～ 11時30分
「あけぼの」音訳	毎月第2・4金曜日	10時00分～ 12時00分
要約筆記「ふたば」	毎月第1・3土曜日	13時00分～ 15時00分

定 例 的 な 事 業

事業名	と き	時 間	内 容
子育てサロン「すこやか」	毎週水曜日	10時00分～ 12時00分	親子同士がふれあう 憩いの場です。
認知症のひととの集い 「やすらぎの家」	毎週水曜日	10時00分～ 15時00分	認知症の人が集う憩 いの場です。
ソーシャルクラブ 「青空」	毎月一回	10時00分～ 14時00分	心の病気をもちの 方が一緒に過ごす憩 いの場です。
サークル「憩い」	毎月 第4木曜日	10時00分～ 14時00分	精神障がいをお持ち の方が楽しく集える 場所です。
ひきこもり支援	毎月 第4火曜日	10時00分～ 11時30分	ひきこもりの方が過 ごす場、家族同士の ふれあいの場です。

編集後記

今もなお続くコロナ禍の中、子どもたちも我慢していると思い、夏休みに「子ども居場所づくり」を開催しました。友だちと一緒に午前中は宿題、お昼はカレーを食べて、午後からはレクリエーションゲーム等をして楽しそうに遊んでいました。早く元の生活に戻れるといいですね。

お知らせ
ほほえみ188号 2頁
「緑綬褒章 点字あけぼのグループ」の記事の中で、縁の寄贈をいただいたのは、
(正) 「大竹市視覚障害者福祉協会」
(誤) 「ガイドヘルプ」グループ
でした。
関係者の皆様にお詫び申し上げます。

申込み・問い合わせはいつでも

大竹市社会福祉協議会

TEL 52-2211 FAX 53-8122

編集発行：大竹市社会福祉協議会(大竹市西栄二丁目4番1号 大竹市総合福祉センター[サントピア大竹]内)

メールアドレス <info@otake-shakyo.or.jp> ホームページ <http://www.otake-shakyo.or.jp/>